

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 〒879-5516 由布市狭間町赤野 1089-3
 団体名 大分市手話サークルはぐるま夜の部
 代表者氏名 久松久仁子
 電話 097-583-4833
 担当者名 XXXXXXXXXX
 担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 踊り隊（手話啓発）事業
2. 事業の概要 当サークルでは長年にわたり、サークル会員有志で『踊り隊』というグループを作り、あすびあフェスタ、秋の交歓会等の障害福祉関連のイベントにて、手話の啓発と障害福祉イベントの活性化を目的に手話の紹介を交えたダンスパフォーマンスをろう者、手話講座受講生の協力を得て行ってきました。今年も複数のイベントに出演して手話の啓発と障害福祉イベントの活性化に努めます。
3. 事業費 62,500 円
4. 交付申請額 50,000 円
5. 概算交付 ☐概算交付を希望する。
☒概算交付を希望しない。
 ※ 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。
6. 添付書類 (1) 団体調書（様式1-1、1-2）
 (2) 事業計画書（様式2）
 (3) 収支予算書（様式3）
 (4) 団体要件・事業要件確認シート（様式4）
 (5) 誓約書（様式5）
 (6) 規約、会則、定款等の写し
 (7) その他市長が必要と認める書類

(i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)

(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(ふりがな) 大分市手話サークルはぐるま夜の部				
住所	〒879-5516 由布市狭間町赤野 1089-3				
代表者氏名	(ふりがな) ひさまつくにこ 久松久仁子		FAX (団体)	097-583-4833	
電話 (団体)	097-583-4833		E-mail (団体)		
設立年月日	S46年10月	ホームページ	有 ・ 無	団体構成員数	70人
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	1		その他の分野	2
連絡責任者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所				
	氏名		FAX		
	電話		E-mail		
主な活動地域	☒ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野				
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	手話技術の習得と聴覚障害者問題に対する理解を深め、聴覚障害者福祉の向上に寄与する。				
これまでの 主な活動実績	年度	事業名		実施回数	参加者数
	R4	踊り隊 (手話啓発) 事業		4回	15名
	R5	踊り隊 (手話啓発) 事業		5回	20名
	R6	踊り隊 (手話啓発) 事業		4回	17名
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助 (委託) 元	補助事業名		金額
	R5	赤い羽根共同募金	聴覚障害者との交流事業及び手話通訳者等の支援事業		20万円

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

1%応援
事業補助
対象事業
を記載

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
踊り隊 (手話啓発) 事業	障害福祉関連イ ベントにて手話 を交えたダンス パフォーマンス で手話の啓発を 図る。	年中	大分市内	1200	3	63
専門部活動	ろう者を交えた 定例の手話学 習・交流企画事 業	毎月第1、 第2、第4 木曜 19:00～	大分県聴 覚障害者 センター	1000	33	85
広報活動	広報紙編集・作 成・配布	年中	大分県聴 覚障害者 センター	390	3	23
小 計					39(a)	171(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
専門部会・役員会	各専門部会およ びサークル運営 を協議	毎月 第3木曜 19:00～	大分県聴 覚障害者 センター	240	12	10
役員会	サークル運営に ついて協議	第5 木曜日	大分県聴 覚障害者 センター	50	4	5
小 計					16(b)	15(d)

合 計	(a)+(b) 55	(c)+(d) 186
-----	---------------	----------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b)	(c)/(c)+(d)
	71%(A)	92%(B)
全活動に占める公益的活動の割合 {(A)+(B)}÷2×100 ※小数点以下は四捨五入してください。	82%	

事業計画書

事業名	踊り隊（手話啓発）事業	
事業内容	主な対象者	障害福祉関連イベントに参加する市民全般
	内容	大分市内で開催される障害福祉イベント（「輪い笑いフェスタ」「秋の交歓会」「清明あけぼの学園開園祭」等）にて、手話を交えたダンスパフォーマンスを提供し、手話の啓発とイベントの活性化に寄与する。
事業スケジュール ※別紙添付可	時期（月） 7月～ 10月 11月 12月	内容 毎週水曜日 18:30～ あすぴあにて練習 「秋の交歓会」出演 「輪い笑いフェスタ」出演 「清明あけぼの学園 開園祭」出演 「はぐるま夜の部クリスマス会」出演
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	☐ ホームページ ☐ チラシ、広報誌 ☐ facebook 等の SNS ☒ その他（具体的に） 「はぐるま夜の部」ブログにて周知およびイベント主催者のチラシに掲載依頼	
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	サークル会員有志によるボランティア活動であり、これまでは、ステージ衣装は手作り、鳴子など小道具、クリーニングなどは自己負担で行ってきた。今後は手話啓発活動に理解のある企業からの協賛金を募ったり、出演イベントの主催者に謝礼の増額をお願いしていく。	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	令和2年(2020年)「大分市ところをつなぐ手話言語条例」が制定施行された。しかし、市民への言語としての手話および「ろう文化」への理解はまだ浸透していない。手話を交えた明るく元気なダンスパフォーマンスを通じて、参加者の手話やろう文化への興味関心を高める効果がある。	
新規事業・継続事業の別	※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 ☒ ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 ☐ ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	

収支予算書

事業名：踊り隊(手話啓発)事業

1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	50,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入		
事業収入		
寄附金収入		
その他	12,500	イベント主催団体からの謝礼
合計	62,500	

2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	18,000	出演協力してくれるろう者等へ 2,000円×3人×3回
旅費	4,500	15円×10Km×10人×3回
消耗品費		
燃料費		
食糧費	30,000	熱中症対策 200円×10人×15回
印刷製本費	1,000	資料コピー等
通信運搬費		
広告料		
保険料		
手数料・委託費		
使用料・賃借料		
原材料費		
備品購入費	9,000	ラジカセ
合計	62,500	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。